

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期平生町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

山口県熊毛郡平生町

3 地域再生計画の区域

山口県熊毛郡平生町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、1985年以降、減少に転じ、2020年には11,914人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2060年には総人口が5,258人となる見込みである。

年齢3区分別で見ると、年少人口および生産年齢人口が減少する一方で、老年人口が増加している。2020年には、年少人口比率は9.1%、老年人口比率は43.3%となっており、少子高齢化が急激に進行している。

社会動態は、2001年までは、転入数が転出数を上回る社会増（2000年が+48人、2001年が+78人）で推移していたが、2002年以降は、おおむね、転出数が転入数を上回る社会減（2003年の+4人、2012年の+22人を除く）で推移している。2020年以降は、-51人から-74人の間で横ばい傾向を維持している。

一方で、自然動態は、2000年以降、一貫して、出生数が死亡数を下回る自然減（最大値2003年の-18人、最小値が2022年の-167人）で推移している。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足や、それに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、住民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。

また、移住・定住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活

性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 魅力と活気あふれるまちづくり
- ・基本目標 2 ひとが輝くまちづくり
- ・基本目標 3 生涯安心なまちづくり
- ・基本目標 4 安全で快適に暮らせるまちづくり
- ・基本目標 5 未来へつなぐまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	特産品センターの 新規 出荷者数	6人	7人	基本目標 1
ア	漁業協同組合の正組合員 の人数	18人	18人	基本目標 1
ア	新規漁業者1人当たりの 水揚金額	3,926千円	5,200千円	基本目標 1
ア	経営相談延べ件数	441件	500件	基本目標 1
ア	企業誘致相談件数	2件	2件	基本目標 1
ア	合同就職面接会参加者数	7人	10人	基本目標 1
ア	観光客数	158,230人	180,000人	基本目標 1
ア	観光宿泊客数	5,904人	8,000人	基本目標 1
ア	町SNSフォロワー数	1,324人	1,600人	基本目標 1
ア	空家バンクの総登録物件 数 (累計)	98件	150件	基本目標 1
ア	支援制度を利用した総移 住者数 (累計)	181人	200人	基本目標 1

ア	起業支援事業補助金総利用件数（累計）	6件	10件	基本目標1
ア	新たな公共交通の利用者数（延べ人数）	0人	1,000人	基本目標1
ア	離島航路の年間利用者数（延べ人数）	7,108人	7,000人	基本目標1
イ	乳児家庭訪問実施率	100%	100%	基本目標2
イ	妊娠・出産について満足している人の割合	100%	100%	基本目標2
イ	0～2歳児の保育利用率	76%	88%	基本目標2
イ	3～5歳児の保育利用率	91%	93%	基本目標2
ウ	成年後見制度利用の相談件数	5件	10件	基本目標3
ウ	障がい者（児）に対する相談支援	741件	800件	基本目標3
ウ	救急安心センター事業の利用者数（平生町分）	104件	110件	基本目標3
ウ	要介護（要支援）認定率	17.5%	19.0%	基本目標3
ウ	特定健診受診率	40.6%	60.0%	基本目標3
ウ	歯科健診受診率	5.4%	15.0%	基本目標3
ウ	高齢者の保健・介護一体的実施事業実施率	18.3%	30.0%	基本目標3
ウ	胃がん検診受診者数	155人	200人	基本目標3
ウ	肺がん検診受診者数	360人	400人	基本目標3
ウ	大腸がん検診受診者数	421人	450人	基本目標3
ウ	乳がん検診受診者数	220人	240人	基本目標3
ウ	子宮頸がん検診受診者数	205人	220人	基本目標3
エ	地域コミュニティが行う防災活動	4回	6回	基本目標4

エ	消防団定数の充足率	68.2%	100.0%	基本目標 4
オ	デジタル活用相談会等の参加者満足度割合	81%	85%	基本目標 5
オ	まちづくりの協議回数（累計）	5回	6回	基本目標 5

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期平生町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 魅力と活気あふれるまちづくり事業
- イ ひとが輝くまちづくり事業
- ウ 生涯安心なまちづくり事業
- エ 安全で快適に暮らせるまちづくり事業
- オ 未来へつなぐまちづくり事業

② 事業の内容

ア 魅力と活気あふれるまちづくり事業

農林水産業、商工業の振興、観光の活性化を図るとともに、移住定住の促進や、公共交通の確保と離島振興に関する事業を行う。

【具体的な事業】

- ・新規就農者等支援事業・移住定住支援事業
- ・交通空白解消事業 等

イ ひとが輝くまちづくり事業

妊娠・出産・子育て期への包括的な支援や保育環境の充実に関する事業を行う。

【具体的な事業】

- ・妊娠・出産・育児に関する相談、支援体制の充実強化
- ・多様化する保育ニーズに対応した保育環境の整備 等

ウ 生涯安心なまちづくり事業

子どもや高齢者、障がい者など、すべての人に関わる保健・医療・福祉体制の充実に関する事業、がん、生活習慣病及び介護が必要となる疾病の予防対策の充実に関する事業を行う。

【具体的な事業】

- ・救急安心センター事業
- ・がん検診 等

エ 安全で快適に暮らせるまちづくり事業

地域防災体制の強化に関する事業を行う。

【具体的な事業】

- ・防災備蓄品整備事業
- ・自主防災体制の強化
- ・地域防災力の強化 等

オ 未来へつなぐまちづくり事業

地域情報化の推進に関する事業や、住民との協働の推進に関する事業を行う。

【具体的な事業】

- ・地域情報化推進事業（デジタル活用支援の実施）
- ・地域活動支援事業 等

※ なお、詳細は第3期平生町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

200,000 千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで